

創刊100号に寄せて

本誌『産業保健21』は、1995（平成7）年7月、当時の労働福祉事業団が実施する産業保健推進事業において、その重要な柱である「情報の提供事業」を担う媒体として、産業医を始め、産業保健師、衛生管理者、労務管理者等の産業保健関係者に向けて、実務的な知識、ノウハウを提供することを目的に創刊されました。

誌名は、「目前に迫った新たな世紀である21世紀を担い発展させるのは、心身ともに健全な労働力によるものである」という理念に立ち、同時に「21世紀への祈りを込めて」命名されたものです。新しい世紀に変わってからもうすでに長い時が過ぎました。

その間本誌は、創刊号から第6号まで、^{たちまさとも}館正知岐阜大学名誉教授が編集委員長を務めて礎を築き、^{たかたつとむ}その跡を継いだ高田 勗 北里大学名誉教授が第7号から第80号までの約19年の長きに渡って現在の形に育てられました。

私は、その形を守り、発展させていくべく、第81号より編集委員長の任を引き継いで、現在に至っております。

四半世紀の間たゆまず発行を続け、ついに100号に至った『産業保健21』は、これからも、ますます複雑化していく社会の中で「健康で安心して働ける職場づくり」に取り組む産業保健スタッフのみなさんのために、現場で役に立つ情報の提供に全力を尽くしてまいります。

「産業保健21」編集委員長 相澤好治

編集委員（五十音順・敬称略）

委員長	相澤 好治	北里大学名誉教授	興梠 建郎	新潟産業保健総合支援センター所長
	井内 努	厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長	田中希実子	NTT東日本健康管理センタ看護部長
	大西 洋英	独立行政法人労働者健康安全機構産業保健担当理事	浜口 伝博	ファームアンドブレイン社代表/産業医
	加藤 隆康	豊田衛生管理者研究会顧問	東 敏昭	学校法人産業医科大学学長
	甲田 茂樹	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所所長代理	松本 吉郎	公益社団法人日本医師会常任理事

「産業保健21」100号アンケートのお願い

「産業保健21」では、産業保健活動の実務に資する具体的、実践的な情報を提供しています。今後、更なる充実を図るため、アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。

次のいずれかの方法でご回答いただきますようお願いいたします。

※このアンケートでご記入いただいた内容は『産業保健21』制作の参考にさせていただきます。

問い合わせ：（独）労働者健康安全機構 勤労者医療・産業保健部産業保健課

QRコード

右のQRコードを読み込み、表示された登録ページからご回答ください。



ホームページ

下記ホームページのアンケートページからご回答ください。
(URL) <https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/johoteikyo/tabid/1622/Default.aspx>

新型コロナウイルス感染症に関するQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#Q&A

厚生労働省は新型コロナウイルス感染症についての最新情報が得られるFAQやQ&Aをまとめたコーナーを設けてあります。上記URLのリン

ク先でご覧ください。また、右に掲げたQRコードから厚生労働省のLINE公式アカウントを友達追加することもできます。

